

# 「てんかん」でお悩みになっていませんか？

「てんかん」についてアドバイスをいただきました。

## 「成人女性の抗てんかん薬治療について」

今回は、大人の女性の抗てんかん薬治療について、お話ししたいと思います。

### 考えるべき てんかん類型は

通常、成人のてんかんとは「特発性全般てんかん」と「症候性局在関連てんかん（部分てんかん）」を考慮することになります。

成人の特発性全般てんかんは、発作が抑制されやすくても、服薬は生涯に渡るのが普通です。

思春期前後から発病しますので、女性の場合、卵巣機能や将来の妊娠に対する配慮が必要になります。

症候性局在関連てんかん、いわゆる部分てんかんは、発作が抑制される人が3分の2とされています。

その中で半数の方は、10年間の発作抑制を確認し、その後、抗てんかん薬を漸次減量中止できますが、思春期以降で発病した場合、妊娠を考慮しなければならぬ年齢まで服薬することになります。

### 人生設計の中で 薬剤選択を

そこで、成人女性の抗てんかん薬治療を考慮する場合、服薬するご本人に対する副作用だけではなく、次世代への配慮も求められることとなります。

抗てんかん薬治療のテキストには、「拳児希望があれば、抗てんかん薬を安全なものに変更しましょう」とよく書かれています。私は、非常に無責任な書き方

だと思っています。

抗てんかん薬は、1〜2ヶ月の短期間で切り替えることの出来る薬剤ではありませんので、妊娠した際心配になる薬剤なら、最初から処方すべきではないのです。

思春期の女子が、発病して、診察を受けに来られた場合、てんかん診療に携わる医師であれば、目の先の発作抑制だけではなく、その子の人生全体を視野に入れ、最初から催奇形性リスクの少ない抗てんかん薬で発作抑制を試みるべきなのです。

### 特発性 全般てんかんでは

特発性全般てんかんの場合、部分てんかんと異なり、「特効薬」と言える程、発作を容易に抑制できる薬剤が存在します。

それは、バルプロ酸ナトリウムで、他の抗てんかん薬に付きものの眠気や抑うつ気分といった副作用が少なく、日中の精神活動への影響をあまり心配しなくて良い薬剤です。

しかし、残念なことに、このバルプロ酸ナトリウムが、卵巣機能抑制、妊娠時の催奇形性、生まれた子の知的発達遅滞との関連を取りざたされているのです。

そのため、最近の特発性全般てんかんの女性患者さんに対する治療では、最初から、新世代（第二世代）の抗てんかん薬である、ラモトリギンカレベチラセタムを使う場合が増えているようです。

### 症候性局在関連 てんかんでは

症候性局在関連てんかん部分

てんかんの場合も、これら2つの薬剤が使えます。

なぜなら、2剤とも、バルプロ酸ナトリウムと異なり、もともと部分発作用に開発された薬剤ですので。

### 公的機関に 相談するとしたら

具体的には、国立成育医療研究センターの中に、「妊娠と薬情報センター」という名称で、妊娠授乳中の服薬に関する情報機関が設けられていますので、そちらに相談されるのも宜しいかと思えます。

ここでは、専門の医師・薬剤師が相談に乗ってくれます。

以上、成人女性が抗てんかん薬を服用される際の注意点について、簡単に述べていただきました。



なかむらクリニック院長  
ナカムラ ヒトシ  
中村 仁 先生

昭和60年3月岐阜大学大学院医学研究科修了  
昭和55年5月岐阜大学病院小児科脳波外来担当  
昭和62年4月～平成3年3月国立てんかんセンター勤務  
国立療養所長良病院てんかん専門外来担当を経て  
平成20年5月12日てんかん診療専門「なかむらクリニック」開院  
(てんかん診療歴30年)

Q うちの子が、てんかんと診断されたのですが、どういう心構えが必要でしょうか？

A 親御様は、発作症状の意識消失や痙攣に伴い、受傷や知的障害を心配されます。そこで「早く」発作を止めようと焦られるのですが、てんかん診療に、早期解決の方法はありません。じっくり反応を見極めながら、処方調整するしか、他に方策がありません。焦ったために、却って薬漬けとなり、眠気・ふらつきで、転倒したり、経験学習が出来なくなることがあります。また、病気を言い訳にするようになることも避けたい点です。通常、ご本人は発作があったことを認識できませんので、発作後睡眠から目覚め、余韻が残っていなければ、宿題を片付けたら、遅刻してでも、登校していただくのが、教育上良いでしょう。親御様には、我が子の「社会的自立」を常に意識していただきたい、と思います。

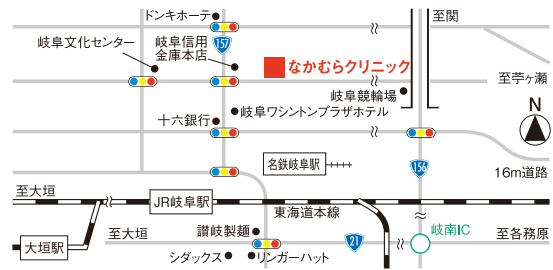
なかむらクリニック院長／中村 仁

てんかんは個人差の大きい病気です。患者様、お一人お一人にじっくりと時間をかけて、診断・治療しております。一度ご相談ください。

	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	/	○	○	/
午後 2:00～5:00	○	○	○	/	○	○	/

【休診日】木曜・日曜・祝日 ※土曜日午後も診療しておりますので、学校やお仕事を休まずに受診可能です。

●保険診療 ●デジタル脳波計完備  
・お子様からお年寄りまでご利用いただけます。紹介状は、必ずしも必要ではありません。



小児科・脳神経内科 (てんかん診療専門) てんかん診療のお作法 検索

# なかむらクリニック

NAKAMURA CLINIC



名鉄岐阜駅より  
徒歩7分

TEL.058-264-0860 完全予約制 〒500-8167 岐阜市東金宝町1丁目5番地 サンアド・テシガワラビル3F P有り(4台)